



Part 1 (新着資料から)

〈BOOK〉『Burger's Medicinal Chemistry 7th ed.』

(Wiley 2010 全8巻)

昨年、国際的に高く評価されている医薬化学の専門書「Burger's Medicinal Chemistry」の第7版が刊行されました。初版は、医薬品化学と創薬の分野に多大な貢献をされた Alfred Burger 教授の研究を記念して、1951年に発行されました。当初は、2巻から出発し、現在の第7版は、116チャプターを含む全8巻からなっており、グローバルな視点で見た創薬、医薬品開発の包括的な情報を提供しています。第6版と比較すると、新たに80の新しい項目が加えられ、36の項目が更新されました。また、医薬品化学に関する信頼性の高い情報だけでなく、創薬、新薬開発プロセスについてもその全体像が詳細に記載されています。さらに、バイオ医薬品、HIV、新しい糖尿病治療薬、Alzheimer 治療薬、新しいスクリーニ

ング法などの項目については、新たにチャプターを設けて詳しく述べられています。以下に、各巻のタイトルを紹介します。(1) 創薬；(2) リード化合物の創製；(3) 医薬品開発；(4) 循環器、内分泌疾患治療薬；(5) 癌；(6) 肺、骨、免疫、ビタミン、オータコイド；(7) 抗感染症薬；(8) 中枢作用薬。創薬や医薬品化学に関する日本語の成書も数多く知られていますが、もっと、詳しい情報を得たいときに、本書を活用できると思います。“創薬”は、薬学の大きな柱の一つです。学生さんにとっては、本書は難しいと思いますが、世界的に有名な本に一度は触れてみてはいかがでしょうか。

宮田 興子 記

〈DVD〉『与薬』

医療事故のなかで医薬品に関連した事故を Medikation Error と呼びます。その原因には医薬品の外観や名称の類似性、不適切な情報伝達、知識不足、体調、業務集中、医薬品の管理及び取り扱いマニュアルの不整備など様々なものがあります。薬剤師は自らエラーを起こさないために、これらの原因の排除に努力する必要があります。そして、薬剤師は、他の医療スタッフに対して指導的に関わる必要があります。医療機関内で起こる Medikation Error は病棟等で発生していることが多く、薬剤師は「病棟での医薬品の取り扱いや管理方法」について十分に熟知しておく必要があります。

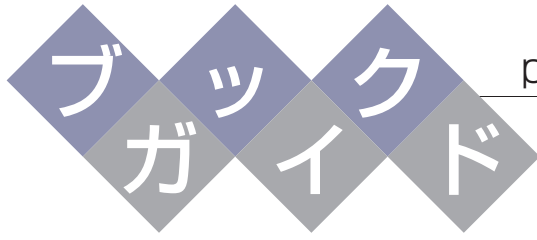
(ビデオ・パック・ニッポン2010 全5巻)

今回紹介します「看護師実践能力向上シリーズ与薬(総論・薬の知識)、与薬技術とヒヤリハット対策1~3」のDVDは、看護師が病棟で行う医薬品の管理及び取り扱い方法についてわかりやすく映像で解説しています。また、看護師が起こしやすいエラーについての対策も解説しています。薬剤師は、看護師が医薬品に関わるヒヤリハットやエラーを起こし難いような調剤や交付方法を心がける必要があります、それを考えるための大変参考になるDVDです。是非一度皆さんも観賞して、医療安全に触れてみて下さい。

濱口 常男 記

もくじ C O N T E N T S

ブックガイド(新着資料から)	Scopusの使い方 柿田佳子	6
宮田興子・濱口常男	Serials Solutionsの使い方 藤田美穂	7
ブックガイドpart2(専門分野別) 小西守周	薬剤師のためのDI資料(25) 長嶺幸子	8
グラフと表で見る図書館統計	2011年度学術雑誌について	8
受入図書から	お知らせ	8


 part 2 (専門分野別)
 BOOK GUIDE

“微生物の本？の話”

 小西 守周
 (微生物化学研究室 准教授)


まず微生物を Wikipedia で調べてみましょう。

「微生物（びせいぶつ）とは、肉眼でその存在が判別できず、顕微鏡などによって観察できる程度以下の大きさの生物を指す。」

微生物を考える上で、もちろん感染性なども重要なポイントですが、この記述は学問的な定義として非常に適切です。では、学問はともかく、微生物は世間的にどのように認識されているのでしょうか？それを明確に表すのが、微生物のフィクションにおける使われ方だと思います。

微生物を使ったフィクションとして個人的に最初に思い出すのは、有名な鈴木光司「リング」3部作の「らせん」（角川ホラー文庫）。映画なら、日本が崩壊寸前になる「感染列島」（東宝）。CAPCOM「バイオハザード」もそうだし、今連載されている漫画で言えば松本光司「彼岸島」（講談社）も微生物をアイテムとして利用しています。もちろん石川雅之の「もやしもん」（講談社）や佐々木倫子「動物のお医者さん」（白泉社）のようなものもあります。しかし、多くのフィクションで、微生物が良いアイテムとして使用されていないことがわかります。おそらく、微生物の持つ目に見えないという特徴と、感染症の原因となるという特徴が、影響しているのだらうと思われま。従って、ホラーにおける未知の恐怖なんかと非常に相性が良いわけです。

加えて、コレラを題材にした岩井志麻子の短編「密告函」（角川ホラー文庫「ぼっけえ、きょうてえ」）や梅毒を使用した渡辺淳一「薔薇連想」（朝日文庫）、ペストが流行する模図かずお「漂流教室」（小学館文庫）もありますが、現実に存在する微生物というより、「著者にとって都合の良い」微生物が創作されることが多いようです。ところで、未知の感染症を創作する場合、ウイルスの使用頻度が高く、細菌を使った話が少ないようです。ウイルスは、細菌などに比べ、扱い易いということなののでしょうか？毒素を産生させやすい細菌や真菌のほうが、ウイルスよりも様々な状況を作り出せるような気がするのですが……こういう点を調べると何か面白いことがわかりそうな気がします。

このように、フィクションの中で得体の知れない病原体として忌み嫌われることの多い微生物です。確かに病原体としての側面を持つことも否定しませんが、生態系において不可欠であり、ヒト等の生命活動にとっても重要な役割を担うことも忘れてはなりません。薬学における微生物学では、感染症だけではなく、微生物そのものの理解、生態系における役割、個々の微生物の特性なども学ぶこととなります。では、その微生物学のための本ですが、本学では廣川書店「薬学領域の微生物学・免疫学」を使用しています。さらに参考書として京都廣川書店「ポイントがわかる薬科微生物学」を推奨しています。この二つの本なのですが、両者ともに、前述の薬学における微生物学に必要な項目をカバーしていますが、それぞれに特徴があります。前者は、やや複雑な内容や、微生物を対象とした詳細な実験方法、研究成果などの、学問として重要でも、必ずしも薬剤師国家試験に出るとは限らない情報も多く記載されています。しかも、初心者向きであるとは言えないような記述もあります。従って、国家試験対策の一環として微生物学を学ぶならば、前者はあまり効率的な教科書とは言えないと思います。一方、後者は CBT 対策や国家試験対策を念頭に作られているためか、不必要な情報は極端に削っているようです。そのために、判り易いけれど、学問として微生物学を学ぶという目的には、やや不満が残ります。それぞれに長所短所があるので、組み合わせると丁度良い、ということでしょうか。

最後になりますが、前述の二つの本について、両者とも写真、イラストなどが少なく、いまひとつ読みにくい、また感染症そのものに関する記述が少ない、という弱点は共通しているようです。そこで、やや臨床向きでかつ内容も難し目ではあるのですが、丸善株式会社「イラストレイテッド微生物学（第2版）」などで補完すると良いかもしれません。臨床的な内容も多く、複合問題への対応にも有益かもしれません。

(以上、全て敬称は略させていただきました)

－電子ジャーナルのアクセス数の経年変化－

今回は、資料購入費用の中で多くの予算を投入している電子ジャーナルの利用についてご報告します。

現在、約3,000タイトルの雑誌のフルテキストが閲覧可能になっている中で、昨年（2010年）の上位10タイトルについて2007年から2010年までのフルテキストのアクセス回数の変化をグラフに示しました。

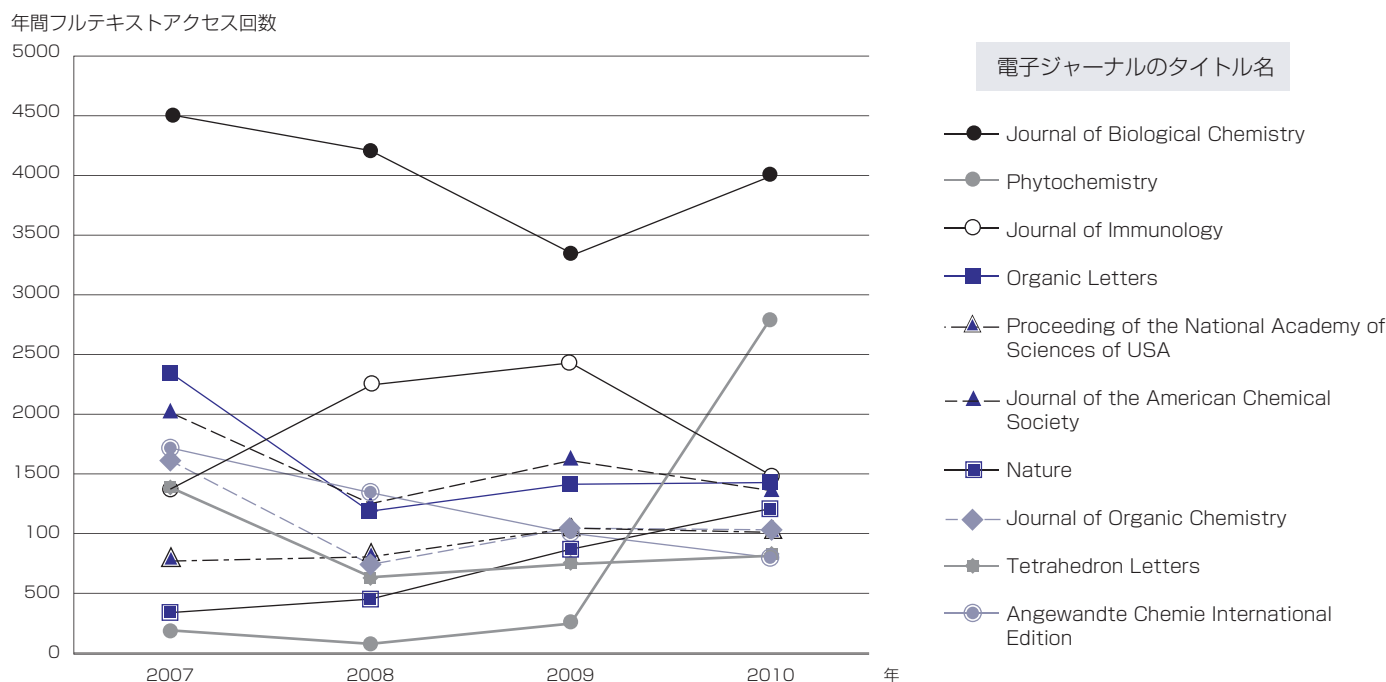
本学で購入している電子ジャーナルのうち、集計できる範囲でのアクセス回数の総合計は、2000年前後の電子ジャーナル導入以来、順調に伸びてきました。2008年に減少したアクセス回数は、2009年、2010年と増加しています。また、利用タイトルについて、微妙な変化が見られるようです。Phytochemistryについてはごく短期間に集中的な利用があったためにアクセス回数が増加したもののですが、Natureの利用は着実に増加してきていることがわかります。

大学院等の研究とあわせて、「薬学6年制」での5－6年次生の卒業研究でも、さらに活発な資料利用が進むことを図書館として期待しています。

電子ジャーナルのタイトル別、年別のアクセス回数一覧表（年間フルテキストアクセス数／回）

順位	雑誌名	出版社	2007年	2008年	2009年	2010年
1	Journal of Biological Chemistry	A.S.B.M.B	4,515	4,204	3,352	3,997
2	Phytochemistry	Elsevier	191	66	255	2,803
3	Journal of Immunology	AAI	1,378	2,249	2,442	1,482
4	Organic Letters	A.C.S.	2,323	1,198	1,412	1,426
5	Proceeding of the National Academy of Sciences of USA	NAS	761	784	765	1,388
6	Journal of the American Chemical Society	A.C.S.	2,012	1,254	1,614	1,346
7	Nature	Nature	328	450	853	1,204
8	Journal of Organic Chemistry	A.C.S.	1,636	764	1,056	1,054
9	Tetrahedron Letters	Elsevier	1,403	643	762	828
10	Angewandte Chemie International Edition	Wiley-VCH	1,729	1,354	1,000	818
上位10タイトルのアクセス回数の合計（回）			16,276	12,966	13,511	16,346
アクセス回数総数 及び 集計タイトル数			2007年	2008年	2009年	2010年
電子ジャーナルのアクセス回数総数（回）			28,813	25,460	30,652	37,130
アクセス回数を集計したタイトル数（タイトル）			94	104	109	133

電子ジャーナルのタイトル別アクセス数の年次変化（2010年ベストテン）



Library news

受入
図書
から

2010年(平成22年)2月~2011年(平成23年)1月

書名	著(編)者名	出版社
化学・バイオ・薬学・医療系のための必ず役立つ情報リテラシー 一流の科学者が書く英語論文	飯島史朗他	丸善
感動する化学	アン・M・コーナー	東京電機大学出版局
世界で一番美しい元素図鑑	日本化学会	東京書籍
研究室に所属したらすぐ読む安全化学実験ガイド	セオドア・グレイ	創元社
演習で学ぶ有機化合物のスペクトル解析	研究実験施設・環境安全教育研究会	講談社
使える!有機合成反応241実践ガイド	横山泰他	東京化学同人
有機反応のしくみと考え方	丸岡啓二他	化学同人
分子から酵素を探る化合物の事典	東郷秀雄	講談社
ヘルス・コミュニケーション	八木達彦	みみずく舎
薬学生のための医療倫理	ピーター・G.ノートハウス	九州大学出版会
ハンドブック英語医療コミュニケーション	松島哲久他	丸善
酸化ストレスから身体をまもる	リサ・ジェーン・ワード	麗沢大学出版会
ビタミン総合事典	嵯峨井勝	岩波書店
テーラーメイド医療	日本ビタミン学会	朝倉書店
確認テストと症例解析で身につける薬物速度論入門	古田隆他	京都廣川書店
薬剤師に必要な臨床機器分析	久保田隆廣	医薬ジャーナル社
薬剤師のためのバイタルサイン	秋澤俊史	廣川書店
薬物治療モニタリング	狭間研至	南山堂
薬剤師に必要な患者ケアの知識	岩澤真紀子	南山堂
よく出合う「困った」を解決!薬の疑問Q&A	木村健	じほう
チーム医療を円滑に進めるためのCDTMハンドブック	名郷直樹他	羊土社
もう迷わない!抗菌薬Navi	土橋朗他	日本薬剤師会
薬剤ごとの違いがわかるステロイドの使い分け	坂野昌志	南山堂
安全な薬剤投与のための医療材料の選び方・使い方	山本一彦他	羊土社
代替医療のトリック	杉浦伸一他	じほう
糖尿病チーム医療の教科書	サイモン・シン	新潮社
よくわかる生活習慣病の薬	篁俊成	メジカルビュー社
スペシャル・ポピュレーションへの抗がん薬用量調節ハンドブック	團野浩	ドーモ
チームで進めるがん外来化学療法	今村知世	南山堂
薬物治療コンサルテーション妊娠と授乳	藤原康弘	日経メディカル開発
世界の医療事情リポート	伊藤真也他	南山堂
医療安全と薬剤師の役割	広瀬輝夫	メディカルトリビューン
がん地域連携クリティカルパス	日本薬剤師研修センター	薬事日報社
「病院」の教科書	日本医療マネジメント学会	じほう
薬学生のための栄養と健康	今中雄一	医学書院
ワクチンと薬の発見	伊藤順子	三共出版
英語医薬論文の読みかた・訳しかた	キャロル・バラード	文溪堂
ワークシートで教える薬局実務実習指導ガイド	鈴木伸二	薬事日報社
薬剤師のモラルディレンマ	薬剤師実践塾	じほう
事例で解決!薬学的プロブレム106	松田純他	南山堂
薬剤師のためのリスクマネジメント実践マニュアル	水谷義勝他	南山堂
手話で学ぶクスの教科書	安武夫他	羊土社
危険!薬とサプリメントの飲み合わせ	村山純一郎他	薬事日報社
薬剤師のための添付文書活用ハンドブック	佐藤哲男	清流出版
なぜ、患者は薬を飲まないのか?	山村重雄	日経メディカル開発
薬学生・薬剤師のための処方解析トレーニング帳	クリスティーン・ボンド	薬事日報社
創薬科学の魅力	門林宗男他	化学同人
CRCのための臨床試験スキルアップノート	杉山雄一他	廣川書店
家庭薬ロングセラーの秘密	中野重行他	医学書院
漢方医療薬学の基礎	家庭薬研究会	薬事日報社
	野村靖幸	廣川書店

(化学、医学、薬学分野より一部抜粋)

『「うつ」は食べ物が原因だった！』

「薬でもカウンセリングでもない方法で、心の不調を改善できる」精神科や心療内科は投薬中心の治療といわれる。しかし、身体(脳)の栄養状態を調べ、不足している栄養素を見極め補うことで精神疾患を改善するのが栄養療法である。うつの方は炭水化物(糖質)が大好きという傾向があるらしい。うつ症状を左右する神経伝達物質の材料はたんぱく質である。ストレス社会の現代を充分かつ適切な栄養素を食べて乗りきりたいものである。(K)

溝口徹著 青春出版社



『睡眠の科学 –なぜ眠るのか、なぜ目覚めるのか–』

眠らずにすんだらいいな！と考える。でも、眠らないとどうなるのか？断眠の果てには死があり、睡眠不足が重大な悲劇を生むことも。この本は、覚醒制御ペプチド「オレキシン」を中心に覚醒と睡眠のメカニズムが分かりやすく解説されている。ナポレオンも、一説によると昼寝や居眠りもしていたとか…。進化の過程で消えなかった睡眠。眠りに優る癒しなし。睡眠を減らすより、覚醒時の時間を大切に使うおうと思わせてくれる一冊です。(N.T.)

櫻井武著 講談社



『もういちど読む 山川日本史』

歴史の教科書といえば山川出版に馴染みがある方が多いと思います。私も高校時代は山川の教科書を使っていました。この本は基本的には山川の教科書がベースになっていますが、コラムが追加されていたり解説が加えられていたり、誰にでも読みやすく一冊で日本史の全体像を把握できるものになっています。これを読んで久しぶりに歴史の勉強を思い返してみたいかでしょうか。<もういちど読む 山川世界史>もおすすめです。(tad)

五味文彦, 鳥海靖編 山川出版社



『Rのつく月には気をつけよう』

大学時代の友人グループが毎回ゲストを迎え、1つの食材とお酒とをテーマに開催される会合。安楽椅子探偵さながら展開される推理の対象は、事件ではなくゲストの語るエピソードにまつわる、ささやかな謎である。ミステリー作家が描くちょっと小気味よい連作集。多少無理な展開もご愛敬、それらしい仕掛けもあって気楽に楽しめる。ただし困ったことに、飲みたくなるかも。(Kr)

石持浅海著 祥伝社



『強運になる4つの方程式 –もうダメだ、をいかに乗り切るか–』

神様が応援したくなるような努力。この言葉をキーワードに、著者渡邊美樹(ワタミ株式会社代表取締役社長)の精神が語られます。十分な安定的立場を手にした今も、怠惰に陥らず。自分を律して夢に向かって進み続ける。その姿からは、著者が好きだという論語の精神を強く感じます。「一人の人間として、責任を持ち生きるとは何か」を読者に語りかける、お勧めの一冊です。(空)

渡邊美樹著 祥伝社



『神戸 客船ものがたり』

開港から港とともに発展してきた街・神戸。神戸港の過去、現在、未来を見つめてみた本です。造船、華僑、南米移住、戦争、タカラヅカ、阪神淡路大震災、明石海峡大橋、クルーズなど様々な切り口から、船、航路、文化等について述べられています。沖縄航路や瀬戸内海航路等のエピソードや、豪華な優秀船の写真が、あなたの豊かな「旅心」をくすぐるかもしれません。(H)

森隆行, 五艘みどり著 のじぎく文庫



《Scopusの使い方》

SciVerse Scopusを使ってみよう

エルゼビア・ジャパン株式会社
プロダクトマネジャー 柿田 佳子



2011年1月からSciVerse Scopus（サイバース・スコーパス）が全学にてご利用いただけるようになりました。Scopusは、ある研究テーマについて調べたいときに、そのテーマについて書かれている論文を見つけることができる文献検索ツールで、世界中の1,800を超える大学や企業などで利用されています。Scopusの特徴のひとつはコンテンツの豊富さです。科学・技術・医学・社会科学・人文といった広範囲の研究分野の重要な学術誌を18,000誌以上収録しているため、研究分野を問わず利用できます。もうひとつの特徴は引用情報を提供する点です。各論文が他の何本の論文に参考文献として引用されているかを示す被引用数を表示します。論文同士の引用関係を辿ることもできるので、研究の広がりを把握することが可能です。

最も基本的な検索方法はキーワード検索です。**検索ボックス**に調べたいキーワードを入れて**Searchボタン**を押します。Scopusのコンテンツは世界最大規模なので、大量にヒットする可能性もあります。膨大な情報の中から読むべき論文を探す方法はいくつかあります。ひとつは、検索結果の内訳表示であるRefine resultsで検索結果を絞り込む方法です。例えば、Source titleで学術誌を選択し、Author nameで著者を選択して**Limit toボタン**をクリックすると、選択した著者が選択した学術誌に投稿した論文のみに検索結果を絞り込むことができます。あるいは、論文の被引用数で検索結果を並び変える方法もあります。デフォルトでは発行年の新しい順に検索結果が表示されますが、**Citations**をクリックすると被引用数が多い順に並び変えることができます。被引用数が多いということは、多くの研究に影響を与えていると言えますので、それだけ読む必要性が高いと判断できるのです。

読みたい論文が見つかったら、**論文タイトル**をクリックして抄録ページに進みます。抄録ページには、書誌情報、参考文献、被引用数などの情報がまとめて表示されるので便利です。その論文の被引用数を示すCited by since 1996に**表示される数字**をクリックすると、その論文を引用した論文のリストが表示されるので、論文の引用関係を辿ることができます。最近では、どの研究分野も益々学際化していることもあり、引用を辿ることで有益な情報を見つけられることが多くなっています。論文の本文を読みたい場合は、**KPU Full Textボタン**をクリックしてその論文がどこにあるかを調べます。

便利な機能には、アラート機能があります。キーワード検索を登録しておくことで、登録したキーワードでScopusを検索した結果がメールで定期的に届くので、同じキーワードで何度もScopusを検索する必要がなくなるうえ、常に最新情報を受け取ることができます。この機能を利用するには、まずScopus画面の右上に表示されている**Register**をクリックして簡単な登録を行います。次に登録したいキーワードで検索し、検索結果画面の上部に表示される**Set alert**をクリックしてアラートをセットします。

このようにScopusは、情報収集を効率化できるツールです。ある研究テーマについて書かれている論文について調べたいときは、まずScopusで検索してみましょう。キーワードを入れて検索するだけでも必要な情報が得られますが、論文の引用関係を辿っていくことで、情報収集の質を更に高めることができます。Scopusを使って効率的かつ質の高い情報収集を行うことで、検索に無駄な時間を費やすことを避けることができますので、是非ご活用ください。

《Serials Solutionsの使い方》

簡単にフルテキストを探そう！ 電子ジャーナルリスト (Serials Solutions) のご紹介

株式会社サンメディア
e-Port 藤田 美穂

図書館では学習・研究に役立つ多くの電子ジャーナルを提供しています。データベースで情報を調べて本文が読みたくなった時、文献の参考文献リストで興味があるものをさらに探したい時に威力を発揮するのが電子ジャーナルリスト Serials Solutions です。

Serials Solutions は学内で利用できる「電子ジャーナル」を集めたサイトで本文を閲覧したい時に簡単に欲しい雑誌や論文を探することができます。まずは図書館のトップページ「学術情報・データベース」の一番上の電子ジャーナルリスト Serials Solution からアクセスして下さい。

1) 雑誌名で電子ジャーナルを探す。

雑誌名で目的の電子ジャーナルを探し、電子ジャーナルのサイトにアクセスしてから巻・号・ページ情報を元に論文を探します。

神戸薬科大学図書館 電子ジャーナルリスト

Citation Linker | 電子ジャーナルトップページ | 検索のヘルプ | 図書館ホームページ

本学で利用できる電子ジャーナルへリンクできます

- ほとんどの電子ジャーナルは、全文を閲覧するには、Adobe Acrobat Readerが必要となります。こちらから入手のうえ、インストールして下さい。
- 誌名をクリックすると、別ウィンドウで開きます。閲覧後は各ウィンドウを閉じてください。

A ■ 雑誌名の頭文字から探す
0-9 A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z Other

■ 日本語タイトル
あいうえおかきくけこさしすせそたちつとてなにぬねのひふひつほまみむももやゆらりるるるわ

B ■ 雑誌タイトル/ISSNから探す
Title contains all words [検索]

C ■ 論文の書誌情報から探す (Citation Linker) - 論文の書誌情報(論文タイトル、雑誌名、巻・号・頁など)がわかっている場からをクリックしてください。

D ■ PubMed IDかDOIで探す/Search by PubMed ID or DOI Number
PubMed ID: [検索]
PubMed ID例: Example PubMed ID:323861
DOI例: Example DOI: 10.1103/PhysRevD.15.2752

E ■ 分野別リストから探す - 全分野 - 医学分野
-- Please select a subject category -- [検索] -- Please select a medical subject category -- [検索]

- A. 雑誌の頭文字から探す
- B. 雑誌名で探す。
- C. 論文の書誌情報から探す (参考文献の情報を探すのに便利です)
- D. PubMedID や DOI などの雑誌固有の ID で探す。(目的の

論文を探すのに便利です。)

E. 分野から雑誌を探す。

CとDは目的の論文を早く検索することが可能です。

2) データベースの検索結果から論文を探す。

PubMed 等いくつかのデータベースには のように Serials Solutions にリンクが張られています。クリックしますと目的の論文の有無を確認できます。

神戸薬科大学図書館 電子ジャーナルリンク

Citation Linker | 電子ジャーナルトップページ | 検索のヘルプ | 図書館ホームページ

日本語 English

検索結果: 条件を定義し直すが変更してください

論文: LPA(1)-induced migration requires nonmuscle myosin II light chain phosphorylation in breast cancer cells

著者: Kim, Jong Hyun

ジャーナル: Journal of cellular physiology

ISSN: 0021-9541 日付: 2011/02/01

ページ: n

PMID: 21302283 DOI: 10.1002/jcp.22631

引用: Eメール・または エクスポート/保存
引用の正確さを常に確認して下さい。詳細についてはこのリンクをクリックしてください。

次のリンクからコンテンツを入手できます

原籍機関	コンテンツへのリンク	リソース
1996 - 現在	論文	JMLA/JMA Wiley-Blackwell Science, Technology and Medicine
1996 - 現在	論文	ジャーナル Wiley-Blackwell Full Collection

G さらにフルテキストの候補を見る
3. 神戸薬科大学の蔵書調べる
OPAC検索 ISSN 雑誌で検索する

H 4. 文献複写を依頼する
申し込み(オンライン)

5. 他のリソースで探す
PubMed 論文全文で検索する 書名で検索する
OAJster 論文全文で検索する 書名で検索する
Google Scholar検索 論文全文で検索する 雑誌名で検索する
CINAHL検索 論文全文で検索する ISSNで検索する
Webcat Plus検索 ISSNで検索する

全文ジャーナルを検索する Kobe Pharmaceutical University:
次の全ての語を含む雑誌名 [検索]



「論文」をクリックすると電子ジャーナルの本文にアクセスできます。

- F. 論文を E-Mail で送信、文献管理ソフトの RefWorks, EndNote に保存できます。
 - G. 電子ジャーナルが無い場合はクリックして学内の冊子の情報を検索したり、文献複写依頼に申し込みができます。
 - H. 探した文献の情報を元に他のデータベースやリソースサイトを検索できます。関連文献や新しいフルテキストが見つかるかもしれません。
- Serials Solutions を研究・学習に是非ご活用ください。

薬剤師のためのDI資料 25

『実践 妊娠と薬』 (第2版)

林 昌洋, 佐藤孝道, 北川浩明 編集
じほう 2010

医薬品の適正使用情報を構築するための治験・臨床試験は倫理的配慮から妊婦は除外対象になっているため、ヒトの生殖・発生毒性に関する情報が極めて少ないのが実情である。そのような状況のなかで、薬の服用に不安を抱える妊婦さんたちの不安に答えるために、虎ノ門病院では「妊娠と薬相談外来」が開設された。そこでの相談事例をもとに、「妊娠と薬」の初版が平成4年に発刊されている。それから18年が経過し、相談事例も初版の頃の1,173件から、2010年3月末で10,257件に達していた。そこで第2版では、各論の本文を国内外の薬剤疫学研究を中心に可能な限り最新かつ網羅的な情報へと更新されており、新たに145薬剤が追加され、初版

の掲載数の倍にあたる総数273薬剤の情報が網羅されている。総説に関しては、全面的な見直しが行われており、妊婦から相談を受けることの多い薬効群については産婦人科医師の視点から疾患管理と薬剤選択に関する解説が追加された。また各論では、薬剤危険度が疫学調査、症例報告や相談事例をもとに6段階で評価が示されている。この評価の根拠となる情報の質と量にも違いがあるので、情報の質と量を(±)~(+++)の4段階で示されており、妊婦への服薬指導の実務書として利用しやすいように編集されている。

長嶺 幸子 記

2011年度学術雑誌について

- 新規購読タイトル(電子ジャーナルのみ)
 - [1] Circulation (US)
 - [2] Nature Immunology (GB)
- 電子ジャーナルのみへ移行
 - [1] Biological Chemistry(DE)
 - [2] Canadian Journal of Chemistry (CA)
 - [3] Cancer Epidemiology Biomarkers & Prevention (US)
 - [4] Cancer Prevention Research (US)
 - [5] Cancer Research (US)
 - [6] Cancer Science (GB)
 - [7] Clinical Cancer Research (US)
 - [8] Clinical Chemistry (US)
 - [9] Journal of Chromatographic Science (US)
 - [10] Journal of Clinical Investigation (US)
 - [11] Lipids (DE)
 - [12] Molecular Cancer Research (US)
 - [13] Molecular Cancer Therapeutics (US)
 - [14] Plant Cell Physiology (GB)
 - [15] Proceeding of the National Academy of Sciences of USA(US)
 - [16] Synlett (DE)
 - [17] Synthesis (DE)
- 電子ジャーナルコンソーシアム参加
 - [1] American Chemical Society (継続)
 - [2] Nature (継続)
 - [3] Oxford University Press (継続)
 - [4] Rockefeller University Press (継続)
 - [5] Springer Link (継続)
 - [6] Science Direct (継続)
 - [7] Science Online (継続)
 - [8] Wiley-Blackwell (継続)

お知らせ

- 機器利用室にポスター用の大型カラープリンターを購入しました。従来より一回り大きなA0(エーゼロ)規格まで印刷可能です。学会のポスターセッションや、各行事の案内掲示等にご活用ください。
- 化学薬学情報データベース「SciFinder」の契約が1ユーザに戻りました。多くの人が使えるように、利用ルールを守ってください。
- 書誌・引用文献データベース「Scopus」を導入しています。エルゼビア社が提供する世界最大規模の学術情報データベースです。必要な論文情報がすばやく入手できます。本号では、エルゼビア・ジャパン(株)の担当者から利用方法について、6ページに寄稿していただいています。
- リンクリゾルバ「Serials Solutions」の機能が強化されました。さらに活用していただけるように、本号では、(株)サンメディアの担当者から利用方法について、7ページに寄稿していただいています。
- テーマ展示コーナーでは、「宇宙と生命」と「ノーベル賞に関する本」を収集して展示しています。
- 6年制薬剤師国家試験問題集や公務員試験問題集、CBT試験問題集を購入しています。4階第2自習室でご利用ください。

神戸薬科大学図書館ニュース No.42
編集・発行 神戸薬科大学図書館

2011年(平成23年)4月1日発行
神戸市東灘区本山北町4丁目19番1号(〒658-8558)
TEL (078) 441-7512 FAX (078) 435-2080
URL <http://www.kobepharmaceutical.ac.jp/library>